



マンホールカード人気

地域色豊かなマンホールのふたの図柄を紹介する「マンホールカード」が人気を集めている。これまでに花巻市など41都道府県の約100自治体が無料で配っており、配布地域を訪ねて回るコレクターもいる。ただインターネットのオークションで高額取引される例があり、関係者からは困惑の声も上がっている。

全国の自治体配布

カードは縦8・8センチ、横6・3センチの紙製。全国統一の様式で、表にマンホールのふたの写真、裏にデザイン。増えしており、今年4月には47都道府県に広がる見通しがある。

国土交通省や自治体、民間企業でつくる下水道事業の広報団体が「地域のPRにもつながるのでは」と発案した。自治体の役所や下水道関

ご当地図柄 多彩 過熱し売買する人も

福岡市は地元プロ野球チームのマスケットを描いたカードを発売。担当者は「関東から来たコレクターもいれば、野球ファンや観光客が持ち帰ることもある」と話している。

にしている札幌市は、市水道科学館で既に9千枚以上を配った。校外学習で訪れる小学生にも好評という。だが自治体側は配布場所に足を運んだ人だけに1枚手渡すという原則を定めており、収集の難しさから、ネットオークションで1枚千円以上で売られるなど一部コレクターの過熱ぶりもうかがえる。国土交通省の担当者は「各地に出掛け歴史や文化に触れてもらうことも狙いなので、ぜひ自力で集めてほしい」と呼び掛けている。



※自治体はじちたい、配布ははいふ、図柄はすがら、多彩はたさい、売買はいばい、花巻はなまき、困惑はこんわく、発案はつあん、水戸はみと、富士はふじ、高松はたかまつ、平家物語はへいけものごたり、札幌はさっぽろ、福岡はふくおか、収集はしゅうじゅう、国交省はこくこうしょう、狙いはねらい

(2017年1月9日付・岩手日報26面)

年組名前

1. 次の自治体のマンホールの図柄は何でしょう。

①水戸市…

②富士市…

③高松市…

④札幌市…

⑤福岡市…

2. マンホールカードがネットオークションで売買されているのはどうしてですか。

3. あなたの住んでいるまわりのマンホールの図柄を調べてみましょう。

(※)花巻市役所新館2階の花巻市建設部下水道課に行くと、花巻市のマンホールカードをもらうことができます。